

子どもみらい 高円寺



杉並第四小学校 杉並第八小学校

高円寺中学校

小中一貫教育ニュースレター

豊かな人生の基盤づくりを！
杉並区の小中一貫教育

No.4

杉並第四小学校



杉並第八小学校



高円寺中学校



杉並第四小学校・杉並第八小学校・
高円寺中学校の3校の児童・生徒は
「阿波おどり」に取り組んでいます

小中三校における高円寺の伝統・文化の継承

平成27年3月

高円寺中のわくわくフェスティバルには杉四小が参加し、舞台発表・小中合同合唱を行い、小中一貫の取り組みになりました。来年度から杉八小も参加します。

高円寺中学校



杉並第四小学校



杉四小は高円寺中の運動会を土曜授業として位置付け、全校で運動会に参加しました。

杉並第八小学校



秋の杉八まつりで、高円寺中の吹奏楽部が演奏しました。

3校の図書室では、3校の児童・生徒による読書感想作品を展示し、交流をしました。



毎年恒例のわくわくフェスティバルの阿波おどり。教職員も一緒になって参加しました。

高円寺中学校



今年度は8回、3校の教職員が一堂に会し、研究や交流活動の企画や振り返りを行うなど、研修を深めました。



杉並第四小学校



杉並第八小学校

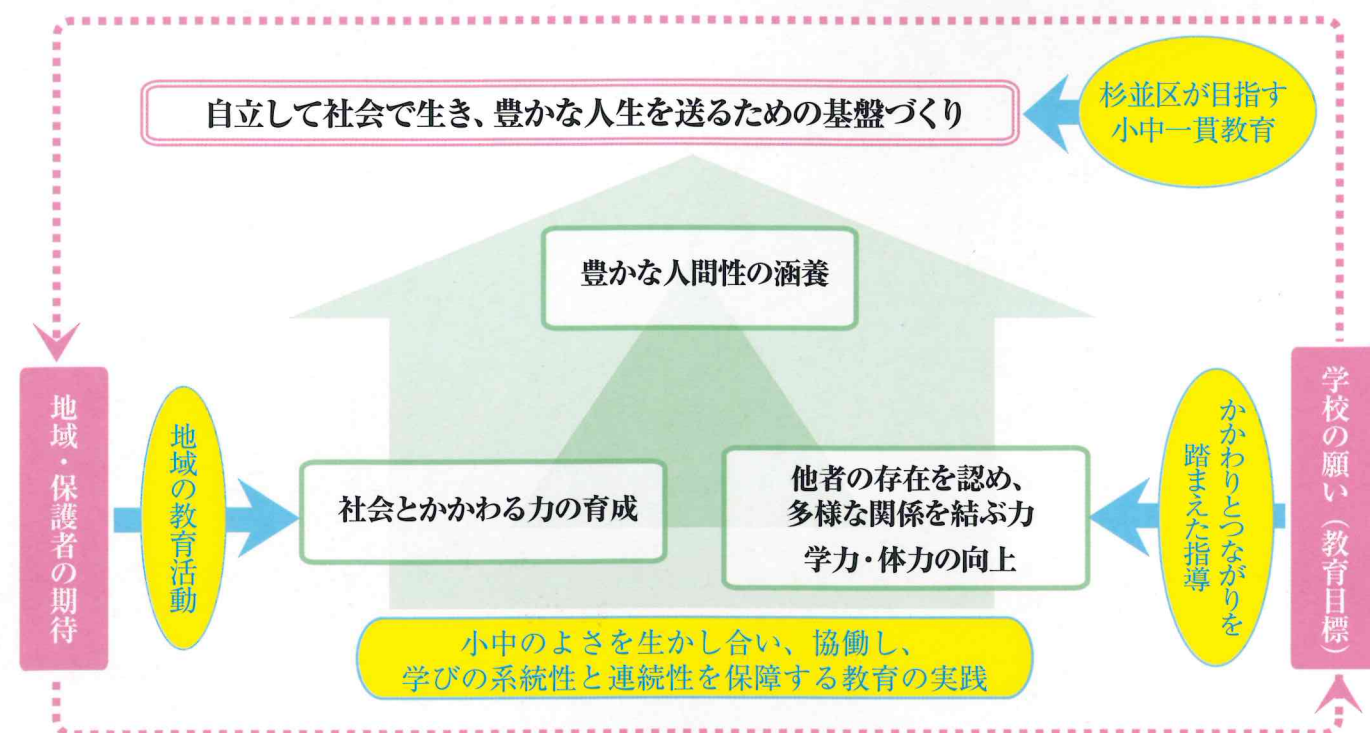


高円寺中の教員が、杉四小・杉八小でTT授業を行いました。

平成26年度 小中一貫教育研究主題

かかわりとつながりで育つ高円寺のなかま — 教科の特性を生かした言語活動の充実 —

杉並第四小学校・杉並第八小学校・高円寺中学校は、「かかわり」と「つながり」を踏まえた小中一貫教育の研究及び実践に取り組んでいます。



研究組織

推進委員会

小中合同委員会の推進事務

研究活動分科会

小中の学習指導要領と教科書を精査し、小中の学習の関連性を明らかにし、教科の特色を生かした言語活動の充実を目指す。これを踏まえて3校で研究授業を実施する。

- A分科会 (国語・外国語・英語・社会・生活・総合的な学習の時間)
- B分科会 (算数・数学・音楽・図画工作・美術・技術・家庭)
- C分科会 (道徳・理科・体育・保健体育・保健・給食)

教育計画・交流活動分科会

- 児童・生徒の交流を推進する。
- 児童・生徒の理解に向けた教員間の交流を推進する。
- 活動を通して計画を見直し、検討を図る。

- 推進委員会 (合同研究会の計画・進行・活動のとりまとめ)
- 学校行事 (わくわくFes・阿波おどり・高円寺カルタ・駅前ボランティア・花いっぱい運動)
- 特別活動 (児童会・生徒会・学校図書館教育・部活動)
- 生徒指導・保健・安全・給食 (保健給食)
- 学校事務

研究の概要「言語活動の充実」

今、児童・生徒に身に付けたい力は？

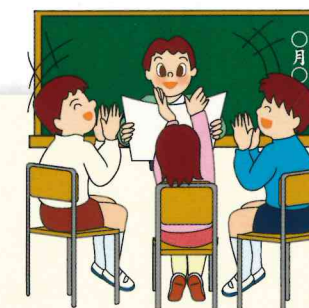
次世代を担う児童・生徒には幅広い知識と柔軟な思考力に基づいて判断する力や変化に対応する力など「生きる力」が求められています。

学校では、基礎的な知識・技能はもちろん、思考力・判断力・表現力等を伸ばし、児童・生徒が主体的に学び続けられる力(=生きる力)を育てていく必要があります。

言語活動とは…

児童・生徒が、各教科等で学習の目標を達成し、学力(思考力、判断力、表現力)を一層伸ばすために、授業では各教科等の特性を生かした言語活動を取り入れました。

たとえば…



国語では…

文章の構成に着目しながら説明文を読み、学習のまとめとして、自分でも説明文を書きました。(小学1年生)

理科では…

予想を立てて実験を行い、その結果を友達と交流し、課題に対する考察を導きました。(小学3年生)

英語では…

学習したセンテンスを用いて、友達とコミュニケーションを図り、相手の考えや表現方法を理解しました。(中学1年生)

言語活動を意図的・計画的に取り入れる授業を行うことにより、児童・生徒は自分の考えをもつとともに、深く物事を考えたり、感じたことを進んで表現したりできるようになります。こうした授業を行うことで、児童・生徒に主体的に学ぶ態度と確かな学力が身に付きました。

高円寺の子供達の力を伸ばすために

全校教員が、小学校、中学校の校種を越えて、それぞれの専門教科ごとに分科会をつくり、協働して「言語活動の充実」をテーマに授業を研究しました。3校の児童・生徒にどのような力を身に付けさせたいのか、そのためにはどのような言語活動の手だてが必要か、授業実践や研究協議会を行う中で、検証しました。



2年生

主 題：「思い切って伝える」

資料名：「ピンク色の花」1-(3) 勇気

【ねらい】

友達にからかわれて言い返そうかどうか葛藤している主人公の気持ちを考えることを通して、よいことと悪いことの区別をし、よいことを進んで行おうとする心情を育てます。



【研究主題にせまる手立て】

- ①ゲストティーチャーの活用
～学校司書による読み聞かせ
- ②導入でのアンケートの活用
- ③心情円グラフの使用
～葛藤の場面に「言い返せない」「言い返したい」気持ちを表現
- ④役割演技の工夫
～主人公のセリフを言った後に自分の考えを発表
- ⑤ペアやグループでの活動の工夫
- ⑥週末の工夫
～「勇気100%」を歌う

今回の授業では、3つの発問のねらいを明確にして、それを達成するために話し合いの進め方を工夫しました。発問のねらいにそって、ワークシートを使用したり、ペアで伝え合ったり、グループで話し合ったりしました。

このような手だてを用いることによって、道徳においても、言語活動の充実を図ることを実践しました。



児童はこの授業を通して、友達に勇気をもって伝えたことや伝えられなかったこと、その時の自分の気持ちを考えることができました。

児童がどのような状況においても、よいことと悪いことの区別ができ、よいと判断したことを進んで行えるようになることを目指していきます。

5年生

思いをもって表現しよう 合唱「星の大地に」

【ねらい】

歌詞や楽曲から感じ取ったことをどのように表現するかという思いをもち、言語活動を通して仲間とその思いを共有することを授業のめあてとしました。



＜小小連携＞杉八小音楽科教諭とTTによる授業を行いました。教材研究や事前研究授業を通して「子どもたちの曲への思いをいかに表現の工夫へとつなげていくか」、「具体的な支援（技能面の指導）」も含めて研究を進めました。

まず、児童が歌詞や楽曲から自分の思いやイメージを膨らませて自由な発想をもてるよう、ワークシートを準備しました。

次に互いのよさを認め合う雰囲気の中でスムーズに意見交流が行えるよう、「聞き方話し方、あいいうえお」「話し合いの約束」「話型」「教師による対話のモデリング」を提示しました。



「教師による対話のモデリング」を通して、「同様の意見の場合」と「異なる意見の場合」の2つを提示し、安心して話せる意見交流のルールを学ぶことができました。

また、それぞれの価値観を大切にする受け止め方や言葉の返し方を学び、以前より相手の気持ちを受け止めて意見交流をすることができるようになりました。



言語活動を通して思考・判断し、根拠を明らかにして思いを伝えることにより、歌い方を工夫したり、よりよい表現へとつなげたりすることができました。必要な技能を身につけて歌声そのもので歌詞や楽曲への思いを表現することを目指します。

また、高円寺中音楽科教諭とのTT指導を継続し（小中連携）、専科が協働した指導について今後も研究していきます。

1年生

乗り物図鑑を作ろう 「じどう車くらべ」

【ねらい】

「乗り物図鑑作り」を単元を通した言語活動にしました。教科書の文章を順序に気を付けながら読み、読み取ったことを活用して、自分が選んだ乗り物について説明文を書き、図鑑を作りました。



乗り物図鑑を作るために、教科書の大事な言葉に注目したり、文章と挿絵を結びつけたりして、色々な自動車について説明した文章を読み取りました。

児童は、自分でも自動車の「つくり」を説明する文を書き、発表しました。

入門期の国語の授業を検証することを通して、9年間の授業のつながりについて、小中学校の枠を超えて話し合うことができました。国語科における児童の発達段階をふまえた言語活動のもち方を研究できたことは、有意義でした。



児童は、『乗り物図鑑作り』に向けて、意欲的に教科書の文章の内容を読み取ったり、自分の考えを発表したりして学習を深めました。楽しみながら、教材文を読み取る力も、書く力も一層伸びました。

3年生

「ものの重さをしらべよう」

【ねらい】

似ている形の物の重さを手で感じとった経験から生まれた児童の疑問をまとめ全体の問題とし、一つ一つ実験を行い確かめました。ペアで予想や結果や考えを交流しながら、学習を進めました。



事前に重さを予想してから粘土を変形させ、ペアの友達と交流してから、はかりで重さを量りました。

自分の予想と結果を比較し、自分の言葉で考察を書くことができました。

実験の目的を意識しながら主体的に取り組むためには、課題をしっかりと理解させることが大切であることや活動をスムーズに進めるためには、発達段階に合った言葉遣いや指示の工夫が必要だということなどが協議されました。



共通の体験をする時間を設けて児童自ら問題を作ったことで、自分の考えをもちながら活動を行うことができました。ペアで活動を行うことで意見の交流が多く生まれ、その中で自分の考えを深めることができました。

2年生

3章 一次関数 「一次関数の値と変化のグラフ」

【ねらい】

列車の距離と速さに着目し、一次関数の変化の割合の意味を理解しました。また、表やグラフを活用することによりその変化の割合は一定であることを学びました。



「変化の割合」について、2クラスに分かれてじっくり考えました。列車の速さや移動距離がどのように変化していくのか、小学校から学んできた様々な表の見方や、グラフの描き方を生かし、変化や対応の仕方を自分の言葉でまとめました。どちらのクラスでも活発な話し合いがもたれ、友達の見解から問題を解決したグループが沢山ありました。

3校の教員で3回の事前研究会を行いました。小学校とのつながりを大切にするために、2つの量の対応を見るときは、グラフを横に見たり、縦に見たりすることを中学校でも丁寧に指導していくことを話し合いました。

また、生徒の思考を深めるための言語活動の場の設定について検討し、研究授業で検証しました。



授業中に友達同士が話し合い学び合うことで、自分の考えに自信をもつことができました。

また、友達の見解を聞くことにより新たな見方ができるようになり関数の考え方が深まりました。

1年生

Program6 「由紀のイギリス旅行」

【ねらい】

これまで生徒は、自分について表現すること・相手に尋ねることや相手からの質問に答えることなどを学習してきました。Program6では、既習のフレーズを利用し、話し相手以外の第三者について Does を用いて表現する活動を行いました。



既習事項の「Do you ~?」とその応答の用法を復習した後、「Does ~?」の疑問文がどのような場面で用いられ、どのように応答するのかという気づきを共有し、ペアやグループで活用できるようになることを目指しました。

小学校から中学校への接続も踏まえ、どのようなアプローチをしながら進めるのか、アクティビティの充実やウォームアップの工夫が豊かな言語活動につながるかということについて協議しました。



クラスメイトと話し合う機会をもつことにより、自分とは違う意見を聞き、別の表現に気付くことができ、理解をより深めることができました。カードを活用してグループでアクティビティを行い、生徒自身が考えて質問し主体的に活動することができました。

交流活動

児童・生徒が3校で交流する中で、互いをよく知り合い、理解を深めることが小中一貫教育にはとても大切なことです。交流しながら地域に出て活動することを通して、地域への愛着も育まれています。

12/2

駅前ボランティア 歳末たすけあい募金活動

3校の児童・生徒が、地域の町会や商店街の方々と一緒に、JR高円寺駅前での募金活動に参加しました。「ご協力お願いします!」と大きな声で呼びかけると、急ぎ足で歩いていた方も足を止めて募金してくださいました。寒い冬の活動でしたが、募金活動を通して地域の方々とふれあい、心あたたまる時間を過ごせました。



11/7

地域清掃

今年も3校で、高円寺地域の清掃活動を行いました。中学生がリードし、声を掛け合いながら意欲的に活動しました。自分たちの住む高円寺のまちがきれいになりました。

1/23

あいさつ運動

高円寺中学生徒会が毎朝玄関で行っているあいさつ運動に杉四小の5年生と6年生が参加しました。

中学生と小学生が一緒になり、登校してくる児童や生徒に向けて明るく元気な声であいさつ運動を行いました。



12~
2月

小中合同部活動

杉四小・杉八小の児童が、2回に渡り、自分で選んだ高円寺中の部活動に参加しました。中学生は、基本から、ていねいに、分かりやすく指導しました。



12/23

ゆめ音楽祭

前年度は4校で行った音楽祭が、今年度は杉三小・杉十小も加わりました。

音楽を通じて、高円寺の各学校のつながり、かかわりが更に深まりました。



11/29

地域再発見 「読書さんぽ」



(高円寺中・高南中・高円寺中央青少年育成委員会・高円寺中央児童館・高円寺東児童館共催)

この催しは今年で5回を迎えました。今年は高円寺中を会場にして杉四小・高円寺中出身のねじめ正一氏の「はなくんくん」「うがいライオン」、トルード・アルベルチ作・石井桃子訳「みんなのこもりうた」を高円寺中学生徒が児童に読み聞かせをしました。杉四小・杉八小の児童へも参加を呼びかけ、一緒に取り組みました。



各校の特色ある教育活動

「小中一貫教育と高円寺シチズンシップ」、「心で聴こう！手のひらが奏でる区歌プロジェクト」、「ESDの視点を取り入れた環境教育」の柱立てをし、各校連携しながら特色ある教育活動に取り組みました。保護者・地域の方々、学校支援本部の方々と、まちが一体となって子どもたちを育てています。

杉四小

● 小中一貫教育と高円寺シチズンシップ

高円寺カルタ

3年生は地域の方々に講師にお招きして、高円寺のまちについて学習し、学習のまとめをカルタで表現しました。

出来上がった作品は高円寺の至る所に飾られます。

児童は地域の方々と共に作品を作り上げることを通して、地域に対する愛着が更に強まりました。



高円寺
おしゃな店が
いっぱい



杉八小

● 小中一貫教育と高円寺シチズンシップ ● ESDの視点を取り入れた環境教育



3年生は、学区域にある桃園川緑道を探索し、自分達の住むまちの環境をよくしたいという課題をもち、地域の宝扇会の方々と美化活動に取り組みました。

また、6年生は、地元の阿波おどりのために自分たちができることを考え、ごみの減量や分別を呼びかける運動を行いました。

高円寺中

● 心で聴こう！手のひらが奏でる区歌プロジェクト ● ESDの視点を取り入れた環境教育

「心で聴こう！手のひらが奏でる私たちの区歌プロジェクト」と称し、手話サークル「杉の会」にご協力いただき、区歌を手話で歌う取り組みを実施しました。手話で歌う区歌はわくわくフェスティバルで発表しました。偏見や差別のない心、自分達の住む高円寺・杉並への郷土愛が育まれます。

環境教育は日本建築学会の協力を得ながら『熱を逃がさない実大模型での競争～避難所で寒さをしのぐ方法を考える～』と題し、3年生で授業を行いました。



高円寺地域における 新しい学校づくりについて

平成31年4月に杉並第四小学校・杉並第八小学校・高円寺中学校が義務教育9年間を通した一貫性のある施設一体型小中一貫教育校に生まれ変わります。



開校に至るまでの間、現在の児童・生徒を含め、今後入学する児童・生徒にとってよりよい学校にしていけるため、3校の地域関係者、保護者及び3校の校長・副校長による「高円寺地域における新しい学校づくり懇談会」で意見交換をしています。平成27年度からの基本設計に向けて、平成26年度は主に「高円寺地域における新しい学校づくりの基本的な考え方」について議論を重ねました。

懇談会でまとまった新校の教育方針についてお知らせします。

新校の教育方針

- ・児童・生徒の学習・生活の場において、義務教育9年間の学びの系統性・連続性を重視した指導を行うことにより、基礎学力の定着や学習習慣の確立とともに、豊かな感性を磨き、たくましく生きる力と強い体を育む。
- ・高円寺地域の特性を生かし、地域全体を「学び舎」と捉え、家庭・地域・学校が児童・生徒の学びと成長について目標を共有し、職場体験活動やボランティア活動など、豊かな成長の機会を確保しながら、社会とかかわる力を育む。
- ・これまで培ってきた就学前教育施設との連携、リーダーシップを育む教育、地域密着型のキャリア教育など、3校の優れた教育の特色を継承・発展させるとともに、教科の特性を生かした言語活動の充実を図り、思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力を養い、社会の変化に対応していく力を育む。

生き方を学ぶ教育活動



杉四小 杉四カンパニー



(商店街でのタオル販売の様子)

キャリア教育プログラムの一環として4年生は総合的な時間に「杉四カンパニー」というタオル販売の株式会社を立ち上げました。商品を作るターゲットやお客様のニーズなどの調査・分析をし、その集計結果から商品を開発しました。

昨年度までの取り組みをもとに今年度は、新しい商品開発に力を入れました。

企業の社員をゲストティーチャーに招き商品開発から販売・アフターサービスに至るまで、大切なポイントを聞き、新商品の販売に臨みました。

この取り組みにより児童は将来の自分の生き方を考える機会を与えられただけでなく、地域との連携を深め、高円寺市民としてふさわしい資質を身につけることにつながりました。

杉四カンパニーの取組は経済産業省の起業家教育普及事例集に事例として採用されます。

杉八小 キャリア教育



(コンビニエンスストアでの職場体験)

6年生は、学校支援本部や地元の商店街の方々のご支援をいただき、11の商店で職場体験をさせていただきました。現場で体を動かす活動は、様々な職業を強く印象付ける体験となりました。また、消防士、パティシエ、アロマセラピストの方々をゲストティーチャーとして学校にお呼びし、仕事に対する思い、喜び、苦勞を直接話していただきました。

高円寺中 職場訪問・職場体験



(コンビニエンスストアへの職場訪問)

地域の事業所のご協力をいただきながら普段の学校生活では学べない、数々の貴重な体験をさせていただきました。職場体験では、事前調査、マナー学習をしました。入念に事前準備をしましたが、初めての経験のためか生徒は、緊張の連続でした。

職場体験中の様子を見ると、生徒は緊張しながらも、どこか誇らしげに引き締まった顔で仕事に取り組んでいました。

杉並区立杉並第四小学校

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-14-13

TEL 03-3339-5241 Fax 03-3339-8593

<http://suginami-school.ed.jp/sugi4shoubg/>

杉並区立杉並第八小学校

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南2-40-24

TEL 03-3314-2264 Fax 03-3314-8271

<http://suginami-school.ed.jp/sugi8shou/>

杉並区立高円寺中学校

〒166-0002 東京都杉並区高円寺北1-4-11

TEL 03-3389-1581 Fax 03-3389-8297

<http://suginami-school.ed.jp/kouenjichu/>